

2025年5月27日
商工中金

**特装車両の販売・整備事業を展開する矢野口自工株式会社に対し、
ポジティブ・インパクト・ファイナンスを適用した
総額8億円のシンジケートローンを組成**

商工中金は、サステナブルファイナンスなどの取組みを通じ、お客さまのサステナブル経営および持続可能な社会の実現に貢献していきます。

商工中金（京浜島出張所）は、矢野口自工株式会社（本社：東京都大田区、代表者：矢野口 智一）に対し、総額8億円のシンジケートローンを組成しました。本シンジケートローンは、商工中金がアレンジャーを務め、みずほ銀行、さわやか信用金庫、横浜銀行が参加し、地域金融機関等との協調により、その組成が実現したものです。なお、本融資には、ポジティブ・インパクト・ファイナンス（※）を適用しています。

同社は、強力吸引車や洗浄車などの特装車両の販売・整備、レンタル事業を展開しています。2019年には福島県双葉郡に工場を新設し、同地で稼働する特殊車両の整備に取り組むなど、震災復興にも貢献しています。

今回同社は、BCP計画の策定や環境配慮型塗料の使用割合向上等の取組みを通じて、一層の成長を図るため、サステナビリティに関するKPI（注）を設定。環境経営を通じて、経営の持続可能性を高め、経済的価値の向上のみならず、社会的価値の向上や働き手の幸せを実現していきます。

（注）同社KPI詳細は、商工中金HP掲載の「[ポジティブ・インパクト・ファイナンス評価書](#)」をご覧ください。

商工中金は、現地訪問や経営者との対話を通じた綿密な事業性評価を行い、株式会社商工中金経済研究所と連携してインパクト評価を実施。株式会社日本格付研究所（JCR）より第三者意見書を取得し、同社の強みと課題そして目標（KPI）を共有。同社の企業価値向上のために必要な資金をポジティブ・インパクト・ファイナンスにて融資するとともに、目標達成に向けた取組みをサポートし、伴走支援していきます。

商工中金は、持続可能な社会の実現に向けて、中小企業の皆さまのサステナブル経営の取組みを積極的にサポートしてまいります。

【本シンジケートローンの概要】

組 成 金 額	8億円（コミットメントライン）	
アレンジャー兼エージェント	商工中金	2.8億円
参 加 金 融 機 関	みずほ銀行、さわやか信用金庫、横浜銀行	合計 5.2億円
契 約 締 結 日	2025年3月18日	

NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



【矢野口自工株式会社の概要】

所在地	東京都大田区城南島 4-5-8
代表者	矢野口 智一
業種	自動車整備、販売、レンタル
資本金	3,900 万円
従業員数	66 名 (2025 年 3 月時点)
設立	1953 年 4 月



(※)「ポジティブ・インパクト・ファイナンス」について

ポジティブ・インパクト・ファイナンスとは、企業活動が環境・社会・経済に対して与えるインパクト（ポジティブな影響・ネガティブな影響）の包括的な分析・評価、サステナビリティに関する目標設定とモニタリング、及び資金供給を通じ、企業の「社会的価値」「働き手の幸せ」「経済的価値」を総合的かつ持続的に高めていくことを企図した「伴走支援型融資」です。

本融資スキームは、国連環境計画金融イニシアチブ(UNEP FI)が公表したポジティブ・インパクト金融原則に準拠しており、商工中金および商工中金経済研究所がインパクト評価書を作成し、セカンドオピニオンとして㈱日本格付研究所より第三者意見書を取得しています。

